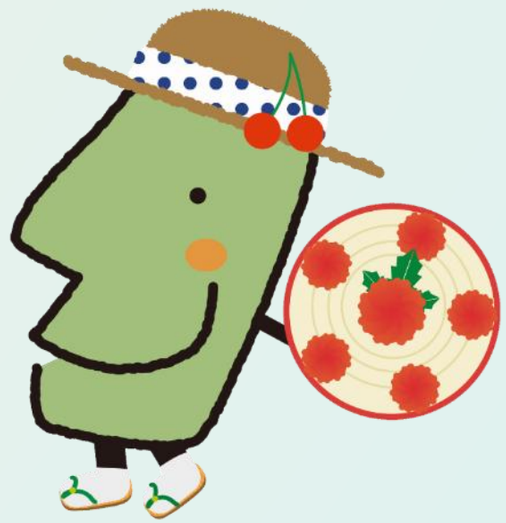
山形県職員トークライブ
～教えて先輩！～
（警察官）



令和８年８月18日

自己紹介



山形県警察本部警務部警務課人事係主任

【経歴】

平成26年　警察官採用
平成27年　山形警察署 駅前交番、東部交番
平成29年　村山警察署 東根交番
平成30年　山形警察署刑事第二課
令和３年　刑事部機動捜査隊中央方面隊
～巡査部長昇任～
令和５年　上山警察署警務課
令和６年　上山警察署刑事課
令和８年　警務部警務課人事係

よろしくお願いいたします！

山形県公安委員会

山形県警察本部

警務部

総務企画課
広報相談課
留置管理課
会計課
施設装備課
警務課
人材育成課
監察課
厚生課
情報管理課

生活安全部

生活安全企画課
地域課
通信指令課
人身安全少年課
生活環境課
サイバー犯罪対策課

刑事部

刑事企画課
捜査第一課
捜査第二課
組織犯罪対策課
鑑識課
科学捜査研究所
機動捜査隊

交通部

交通企画課
交通指導課
交通規制課
運転免許課
交通機動隊
高速道路交通警察隊

警備部

警備第一課
警備第二課
機動隊

警察学校

警察署



警察の仕事は幅広い！
あなたに合った仕事、
あなたがやりがいを感じられる
仕事がきっと見つかるよ！



14警察署

- 山形警察署
- 上山警察署
- 天童警察署
- 寒河江警察署
- 村山警察署
- 尾花沢警察署
- 新庄警察署
- 庄内警察署
- 酒田警察署
- 鶴岡警察署
- 長井警察署
- 小国警察署
- 南陽警察署
- 米沢警察署

警務警察

県民の期待と信頼に応えるために。

すべての職員が、生き生きと働くことができるように。

安心して仕事に打ち込める環境を整備する。

県民の安全安心のため、治安向上を目的により良い組織をつくること、職員の教育や福利厚生の充実化、将来を見据えた健康管理など職員、そして組織のためになる仕事を通じて、山形県の安全安心に還元します。

また、警察組織には、警察官の現場での活動が円滑に遂行できるように行政事務によるサポートを通じて安全安心に携わる警察行政職という職種があり、警務部でも多くの警察行政職が活躍しています。詳しい紹介は警察行政職の採用案内をご覧ください。



地域警察

地域に溶け込み安全安心を守る。

地域住民の方に寄り添い頼られる存在として

警察学校を卒業して、初めに配属されるのが警察署の交番です。ここでは、「お巡りさん」として住民の方々の生活に寄り添い、地域の安全安心を確保することが仕事の一つです。

地域警察のお巡りさんは、巡回連絡や落とし物の受理、地理案内など地域に密着した活動を担うほか、事件事故発生時の初動捜査や交通指導取締り、職務質問を通じた犯罪の未然防止と摘発など多岐にわたる仕事に当たります。

そのことから、地域警察は警察官の基本とされています。

フィールドは、街を越えて。

地域警察の仕事の一つに、山岳遭難救助があり、当県では各警察署から選抜された警察官による山岳救助隊を組織しています。隊員は右ページにあるような通常業務のほか、自署管内の山岳パトロール、登山者や山小屋管理者に対する遭難防止広報、定期的な救助訓練などを行っています。自署管内で山岳遭難が発生した際には、警察署の中核となって捜索、救助活動を行うほか、応援派遣要請により管轄を越えて出動する場合もあります。

交番勤務（一例）

地域の治安を守るため、現場にいち早く駆けつける。
警察学校卒業後、まずは交番勤務から始まります。ベテラン警察官と一緒にペアを組んで県民の声に応えます。

7:00



立番・交通立哨

交番の前に立って、警察官の姿を周囲に見せ、通勤・通学時間帯の事故を防止し、安全確保に努めます。

8:30



朝礼、引継ぎ

前日の勤務員から、発生した事案の概要の引継ぎを受け、情報共有を図ります。

10:00



警ら（パトロール）

相勤者と共にパトカーに乗車して管内をパトロールします。姿を見せる警戒活動は犯罪抑止につながります。

12:00



昼食・休憩

交番内の休憩室にて昼食休憩を取ります。自分で弁当を作って持参するお巡りさんもいます。

14:00



巡回連絡

管内の担当する地区のご家庭を訪問し、困りごとや要望を伺うほか、防犯指導などを行います。

18:00 **夕食・休憩**

19:00 **在所勤務**

21:00



事件発生

直ちに現場へ臨場し、怪我人の救護、事情聴取、犯人の捜索、交通整理など、上司の指揮を受けて任務に当たります。

1:00



飲酒運転取締り

警ら（パトロール）を通して危険な運転をする車がないか警戒します。不審点があれば停止させ職務質問に当たるなどします。

2:00 **仮眠**



お巡りさんの1日を大公開

生活安全警察

犯罪の起きにくい街づくりを。

いつもどおりの毎日をおくることができるように。

　生活安全警察では、県民の日常生活の安全と平穏の確保を担います。
　ストーカーやＤＶ、児童虐待などの被害から県民の生命･身体の安全を確保するため、自治体や関係機関と連携して活動しています。また、犯罪情勢の分析に基づく防犯情報等の発信、防犯協会等と連携した広報啓発活動、防犯ボランティアの活動支援など、県民の防犯力向上にも力を入れています。
　このほか、不正アクセス等のサイバー事案や儲け話を装ってお金を集める悪質商法、廃棄物の不法投棄事犯など身近な生活に潜む犯罪を取り締まります。

刑事警察

事実を特定し、犯人を検挙する。

犯罪を捜査し、犯人を検挙して事件の真相を解明する。

犯罪検挙は、犯罪の抑止力を向上させる極めて重要な任務の一つです。

窃盗事件や特殊詐欺事件など、事件の種類は様々で、一つとして同じ事件はありません。

目の前にある事件に向き合った時、先入観を持つことなく、現場で得られた情報で、今何が必要なのか、一つ一つ判断し、実行する。その積み重ねが警察としての捜査であり、事件を解決へ一歩ずつ近づけます。

事件を解決することが、被害者の無念を晴らす一助となり、掛けていただく「ありがとう」の言葉が、目の前にある新たな事件の解決に向けて足を進めます。

交通警察

歩行者に日本一やさしい山形県を目指して。

交通事故を無くすこと。

歩く人、車を運転する人、自転車に乗る人。すべての人が交通社会の一員である以上、我々は日々、交通安全の重要性を訴え続けます。

それは事故で大切な人を失った方を知っているから。命は助かっても体と心に傷を残した方を知っているから。

交通指導取締りは、そういった事故を起こす前に、運転の危うさに気付いてもらい明日の安全に目を向けてもらうこと。

交通事故捜査は、原因を追及し、自己の運転を悔い改めてもらうこと。

そして時には、現場に隠れた証拠を基に、逃げた犯人を見つけ出し、被害者の無念を晴らすこと。

交通警察は、様々な任務を通じ、みんなが「ただいま。」と家に帰れるよう、安全安心な交通社会の実現を目指しています。



警備警察

いつもどおりの日常を守るために。



災害救助や治安維持に万全を尽くす。

警備警察が担う業務は、テロ・ゲリラなどの凶悪事件を未然に防ぐための情報収集、事件の捜査、要人の警護など、人命に直結するものが多くあります。

また、地震による大規模な土砂崩れや大雨による道路の冠水など、自然が引き起こす災害から最前線で人命救助を担う重要な部門を担います。

将来起こり得る様々なリスクに目を向け、前兆を見逃さず、迅速的確な対処により、いつもどおりの日常を守りとおす。

それが警備警察。

警察学校の流れ

【初任科】
A区分６か月　B区分10か月

【初任補修科】
A区分２か月　B区分３か月

警察官採用試験合格・採用

→

警察学校 入校・卒業

→

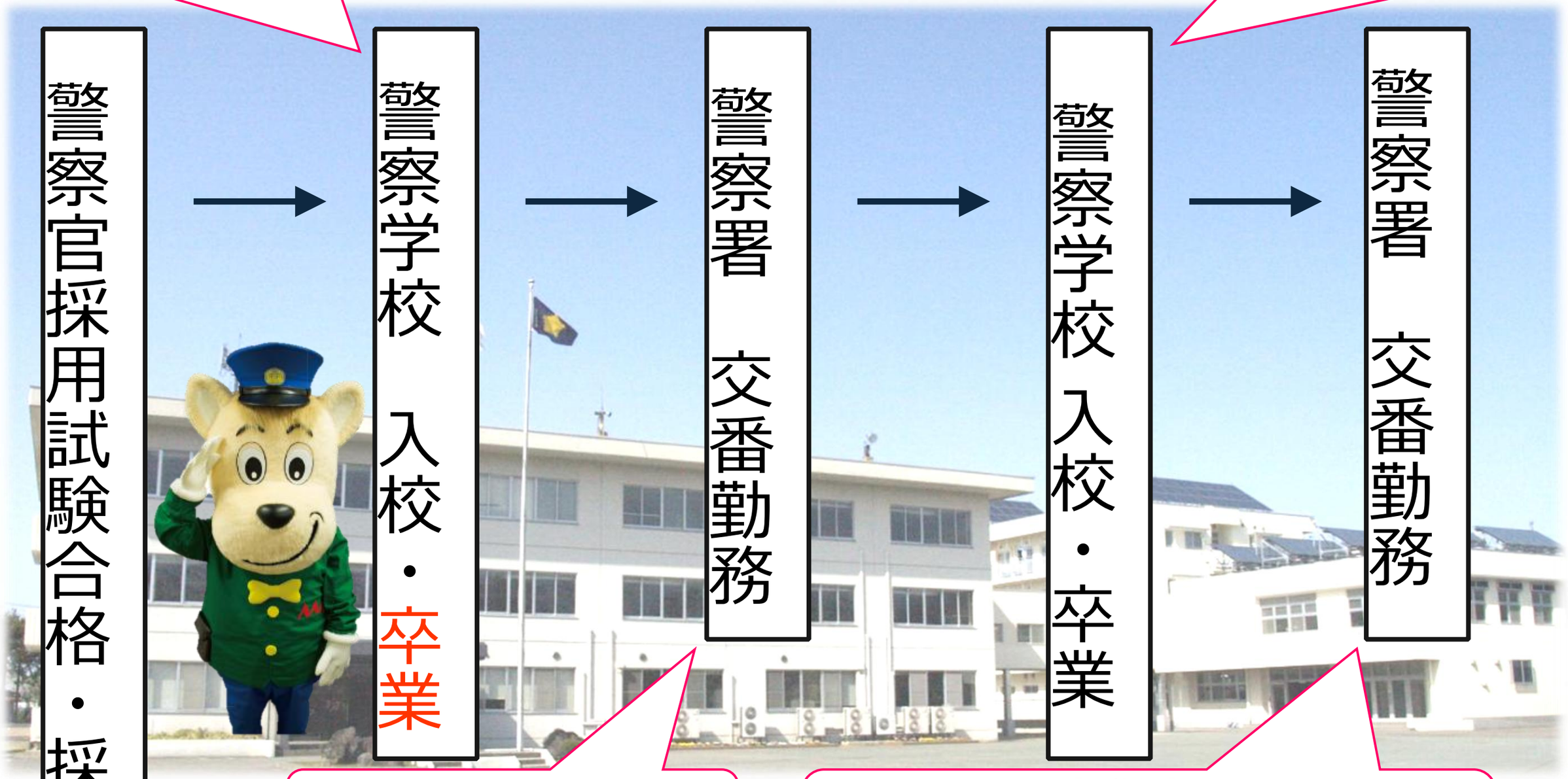
警察署 交番勤務

→

警察学校 入校・卒業

→

警察署 交番勤務



職場実習　３か月

実戦実習
A区分４か月　B区分５か月

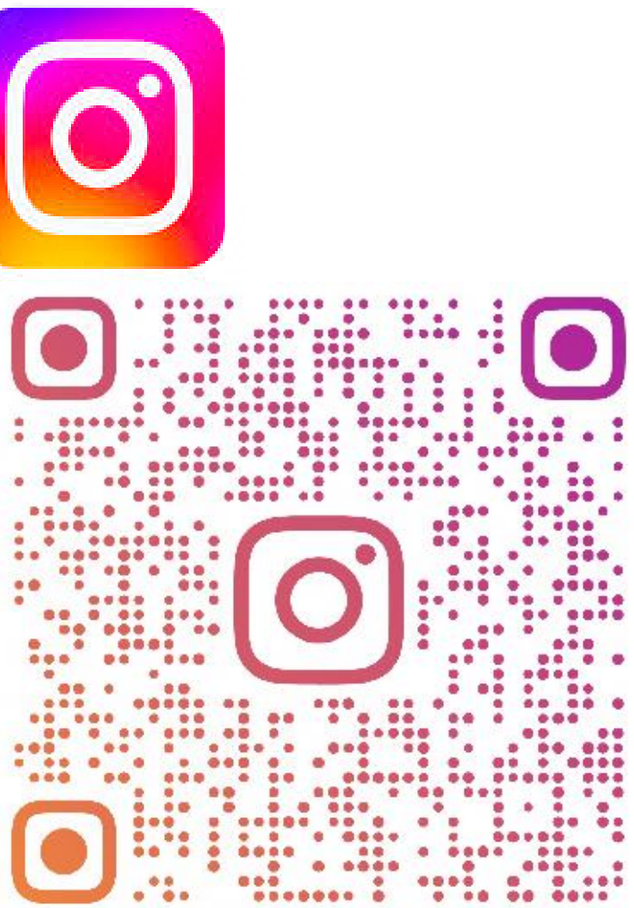
SNSやってます！

いいね＆フォロー

よろしくね

警察学校の様子や
採用情報を発信し
ています！！







山形県警察本部警務部（採用担当）

POLICE 山形県警察